



平成18年5月12日

鹿島鉄道対策協議会 殿

かしてつブルーバンドプロジェクト実行委員会
実行委員長 菅原 太郎

再生計画づくりのために、2年間の公的支援継続を

鹿島鉄道は3月30日に国土交通省に平成19年4月1日での事業の廃止届を提出した。鹿島鉄道を存続させるためには公的支援が不可欠であるが、それにはすべての関係者の知恵と力を結集した再生計画づくりがきわめて重要である。そのため、下記のことを要請する。

1 鹿島鉄道対策協議会が主導して、再生計画を作成すること

再生計画を作成するために、行政、事業者、住民、利用者、有識者が一体となって協議できる組織を、対策協議会が中心となって立ち上げる。

2 再生計画づくりと高校在生学生のために、公的支援を暫定的に2年間継続すること

鉄道の事業主体の在り方も含めた再生計画づくりのためには、検討期間として最低1年、実行する準備期間として最低1年必要であるので、暫定的に2年間（平成19年度と20年度）の公的支援継続が欠かせない。また、現在の高校在生学生は鹿島鉄道存続を前提に高校を選択しているので、1年生が卒業する平成20年度まで公的支援による存続が必要である。

3 再生計画づくりのスケジュールを次のようにすること

- ① 再生計画づくりのための組織の立ち上げ … 平成18年6月
- ② 検討の回数 … 毎月1回程度
- ③ 再生計画案の完成 … 平成19年3月
- ④ 再生計画の周知と準備 … 平成19年4月～平成20年3月



- ⑤ 新しい事業主体の設立 … 平成20年4月
- ⑥ 再生計画の開始 … 平成21年4月

4 再生計画の内容を次のようにすること

- ① バス代替の試算などを含む「費用便益分析」
- ② 事業主体の検討
- ③ 利用促進の取り組み
- ④ 観光、イベント、まちづくりとの共生

以 上

かしてつブルーバンドプロジェクト実行委員会事務局（県立小川高校生徒会内）

〒311-3432 茨城県小美玉市小川650 県立小川高校生徒会内

Tel. 0299-58-1403（担当：小川高校教諭 栗又）

<http://www.ogawa-h.ed.jp/bbp.htm>

kasitetsuouendann@ogawa-h.ed.jp